

スーパーマーケット販売統計調査 (7月実績速報版・6月実績確報版)

- 速報版:当月発表日までに調査に参加可能な企業をパネル集計
※2012年4月実績速報版より集計対象企業を追加
- 確報版:すべての調査参加企業を対象として集計

【集計項目】

- 商品分類別売上高
全店売上高(万円)・構成比(%)・全店・既存店前年同月比(%)
- エリア別集計
全店売上高(万円)・全店・既存店前年同月比(%)
- 保有店舗別集計
全店売上高(万円)・全店・既存店前年同月比(%)
- 集計企業数、総店舗数、総売場面積
- 既存店総売上高(万円)、店舗平均月商、売場1㎡あたり売上高

スーパーマーケット販売統計調査における商品分類

総売上高	食品合計	生鮮3部門	青果	野菜類、果実類、花
			水産	魚介類、塩干物
			畜産	食肉類、肉加工品
		惣菜		惣菜、折詰料理、揚物、弁当、おにぎり、寿司、インスタペーカーリー、ファーストフード
		日配		豆腐、こんにゃく、納豆、練製品、佃煮、漬物、パン、卵、乳製品、生菓子、冷凍食品、アイスクリーム
		一般食品		調味料、瓶詰詰、乾物、米、小麦粉、乾麺、嗜好品、菓子、酒類
	非食品		日用雑貨品、医薬・化粧品、家具インテリア、家電製品、婦人衣料、紳士衣料、文具、玩具	
	その他		テナント売上高、タバコ・ギフト販売、その他取次業(DPE、クリーニング、宅配便、レンタル、チケット販売等)	

スーパーマーケット販売統計調査におけるエリア分類

北海道・東北エリア	北海道、青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島
首都圏エリア	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨
東海エリア	岐阜、静岡、愛知、三重
北信越エリア	福井、石川、富山、長野、新潟
関西エリア	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国・四国エリア	鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
九州・沖縄エリア	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

2012年8月21日

日本スーパーマーケット協会
 オール日本スーパーマーケット協会
 一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット販売統計調査に関するお問い合わせ

tokei@super.or.jp

2012年8月21日

日本スーパーマーケット協会
 オール日本スーパーマーケット協会
 一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット販売統計調査（7月実績速報版）

	全店売上高（万円）	構成比	前年同月比 （全店）	前年同月比 （既存店）
総売上高	80,894,872	100.0%	99.1%	96.4%
食品合計	70,726,632	87.4%	99.3%	96.6%
生鮮3部門合計	25,435,266	31.4%	99.5%	96.8%
青果	10,263,905	12.7%	99.3%	96.8%
水産	7,348,956	9.1%	99.1%	96.3%
畜産	7,822,405	9.7%	100.2%	97.3%
惣菜	7,361,848	9.1%	100.3%	97.2%
日配	15,419,296	19.1%	98.1%	95.6%
一般食品	22,510,221	27.8%	99.5%	96.9%
非食品	7,238,794	8.9%	96.0%	93.0%
その他	2,929,447	3.6%	101.7%	98.7%

エリア別集計

エリア	全店売上高（万円）	集計対象企業数	前年同月比 （全店）	前年同月比 （既存店）
北海道・東北エリア	13,775,419	52	100.3%	97.1%
首都圏エリア	29,681,526	90	98.1%	96.3%
北信越エリア	5,705,337	32	99.1%	97.2%
東海エリア	4,590,127	35	96.9%	94.9%
関西エリア	16,588,807	35	100.9%	96.1%
中国・四国エリア	5,425,707	40	99.1%	97.0%
九州・沖縄エリア	5,127,949	26	97.4%	95.6%

保有店舗数別集計

保有店舗数	全店売上高（万円）	集計対象企業数	前年同月比 （全店）	前年同月比 （既存店）
1～3店舗	732,146	53	90.4%	92.4%
4～10店舗	4,770,879	96	97.3%	96.9%
11～25店舗	11,959,121	77	98.1%	95.6%
26～50店舗	17,209,621	47	99.9%	98.0%
51店舗以上	46,223,105	37	99.4%	96.1%

集計企業数（社）	310	既存店総売上高（万円）	77,571,786
総店舗数（店舗）	7,299	店舗平均月商（万円）	11,083
総売場面積（㎡）	11,687,495	売場1㎡あたり売上高（万円）	6.9

※売上高は千円以下、構成比・前年同月比は小数点第2位以下四捨五入

※前年同月比(全店)：前年同月営業の全店舗と当月営業の全店舗における比較による

※前年同月比(既存店)：前年同月と当月共に営業の店舗における比較による

2012年8月21日

日本スーパーマーケット協会
 オール日本スーパーマーケット協会
 一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット販売統計調査（6月実績確報版）

	全店売上高（万円）	構成比	前年同月比 （全店）	前年同月比 （既存店）
総売上高	89,149,910	100.0%	100.8%	98.2%
食品合計	76,557,063	85.9%	100.9%	98.3%
生鮮3部門合計	28,390,286	31.8%	100.8%	98.4%
青果	11,762,342	13.2%	102.5%	100.2%
水産	7,807,269	8.8%	99.8%	97.4%
畜産	8,820,675	9.9%	99.5%	97.0%
惣菜	7,658,795	8.6%	102.9%	99.8%
日配	16,337,741	18.3%	99.9%	96.9%
一般食品	24,170,241	27.1%	101.1%	98.5%
非食品	7,947,787	8.9%	96.7%	94.9%
その他	4,645,060	5.2%	108.3%	103.1%

エリア別集計

エリア	全店売上高（万円）	集計対象企業数	前年同月比 （全店）	前年同月比 （既存店）
北海道・東北エリア	13,353,374	54	101.2%	99.3%
首都圏エリア	32,980,961	101	100.1%	98.0%
北信越エリア	5,565,513	33	100.9%	99.4%
東海エリア	4,661,993	35	98.8%	98.1%
関西エリア	16,797,919	37	102.4%	97.0%
中国・四国エリア	10,258,199	43	101.8%	98.9%
九州・沖縄エリア	5,531,951	28	97.2%	97.0%

保有店舗数別集計

保有店舗数	全店売上高（万円）	集計対象企業数	前年同月比 （全店）	前年同月比 （既存店）
1～3店舗	865,553	60	94.4%	96.1%
4～10店舗	4,907,325	101	99.5%	99.1%
11～25店舗	12,520,174	81	100.6%	98.4%
26～50店舗	16,249,219	46	100.4%	99.6%
51店舗以上	54,607,639	43	101.2%	97.6%

集計企業数（社）	331	既存店総売上高（万円）	85,857,832
総店舗数（店舗）	9,698	店舗平均月商（万円）	9,193
総売場面積（㎡）	14,161,573	売場1㎡あたり売上高（万円）	6.3

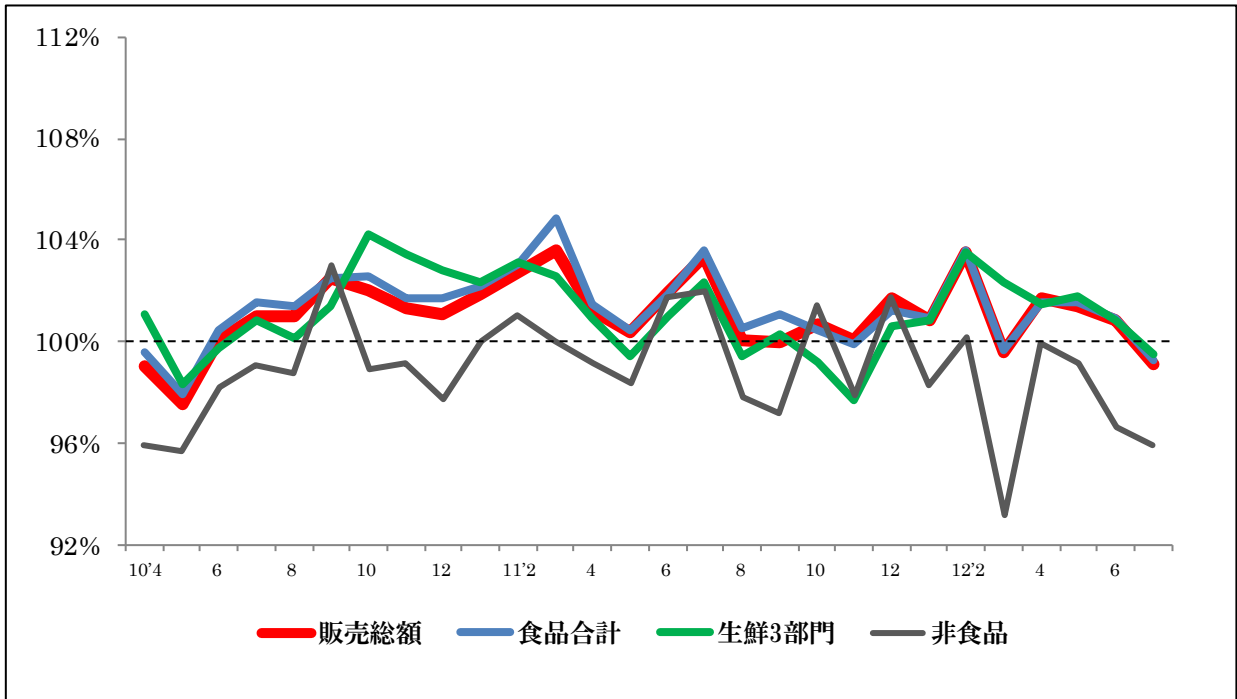
※売上高は千円以下、構成比・前年同月比は小数点第2位以下四捨五入

※前年同月比(全店)：前年同月営業の全店舗と当月営業の全店舗における比較による

※前年同月比(既存店)：前年同月と当月共に営業の店舗における比較による

スーパーマーケット販売統計推移 2010年4月～2012年7月(全店ベース対前年同月比)

販売総額・食品合計・生鮮3部門・非食品

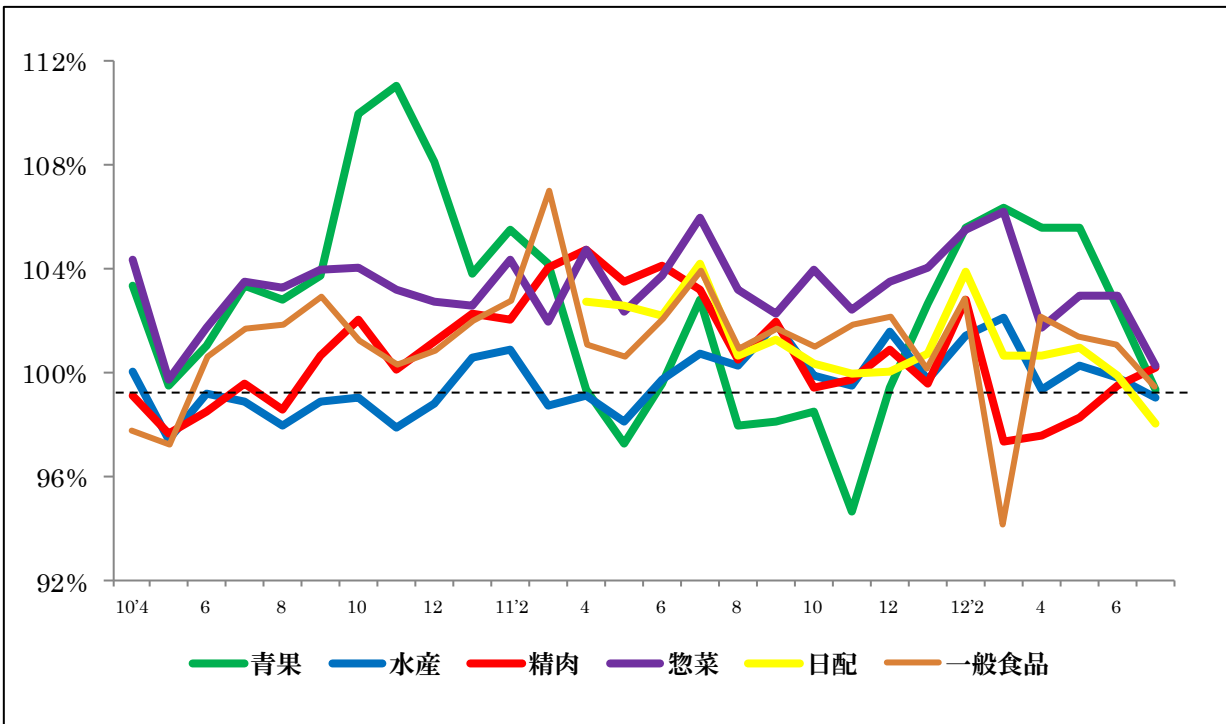


※2010年4月～2012年6月までは確報版による前年同月比、2012年7月は速報版による前年同月比

※2011年3月までは、「非食品」に「その他」を含む

スーパーマーケット販売統計推移 2010年4月～2012年7月(全店ベース対前年同月比)

青果・水産・精肉・惣菜・日配・一般食品



※2010年4月～2012年6月までは確報版による前年同月比、2012年7月は速報版による前年同月比

※2011年3月までは、「一般食品」に「日配」を含む

エリア別気候状況(平均気温・日照時間・降水量)

①平均気温

2012年 上旬はほぼ平年並みだが、中旬以降平全国的にやや高い気温となった
前年差 上旬、中旬は前年以下、下旬は前年以上となった

	平年差℃								
	2012年7月			2011年7月			前年との差(℃)		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
北海道地方	1.6	-0.4	1.0	2.5	0.9	0	-0.9	-1.3	1.0
東北地方	0.7	0.7	0.7	3.5	3.7	-1.4	-2.8	-3	2.1
関東甲信地方	-0.1	1.6	0.7	3.2	3.1	-1.5	-3.3	-1.5	2.2
北陸地方	0	2.3	1.4	2.8	4	-1.1	-2.8	-1.7	2.5
東海地方	-0.3	1.2	0.6	2.3	1.8	-1.1	-2.6	-0.6	1.7
近畿地方	-0.5	1.5	1.0	1.9	1.5	-1.0	-2.4	0	2
中国地方	-0.4	1.8	1.5	1.6	2.1	-1.1	-2.0	-0.3	2.6
四国地方	0	0.6	0.8	1.1	0.2	-0.7	-1.1	0.4	1.5
九州北部	-0.2	0.6	0.9	1.3	1.1	-0.7	-1.5	-0.5	1.6
九州南部・奄美地方	0.1	0.2	0.2	0.7	0	-0.5	-0.6	0.2	0.7

平年差℃

平年差-2℃以上

平年差-1℃以上

平年差+1℃以上

平年差+2℃以上

前年差℃

-2℃以上

-1℃以上

+1℃以上

+2℃以上

②日照時間

2012年 上旬はほぼ平年並み、中旬は四国・九州地方で平年以下、下旬は全国的に平年以上となった
前年差 上旬は東日本で前年以下、中旬は前年以下、下旬は前年以上となった(北海道を除く)

	日照時間 平年比(%)								
	2012年7月			2011年7月			前年との差(%)		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
北海道地方	76	144	115	98	84	153	-22	60	-38
東北地方	111	106	111	117	180	79	-6	-74	32
関東甲信地方	99	122	111	137	188	62	-38	-66	49
北陸地方	89	139	122	134	225	50	-45	-86	72
東海地方	99	110	117	133	159	63	-34	-49	54
近畿地方	93	120	127	110	151	75	-17	-31	52
中国地方	83	116	140	89	157	73	-6	-41	67
四国地方	87	78	130	87	99	90	0	-21	40
九州北部	85	67	126	86	146	107	-1	-79	19
九州南部・奄美地方	92	66	114	80	95	105	12	-29	9

平年比%

平年比50%以下

平年比51%~75%

平年比125%~149%

平年比150%以上

前年差%

-50%以下

-25%~-49%

+25%~+49%

+50%以上

③降水量

2012年 上旬は平年よりやや多く、中旬は九州地方でかなり多く、下旬は全国的に少なかった
前年差 上旬は東日本でやや多く、中旬は九州で多く、東海、四国が少なく、下旬は東日本で少なかった

	降水量 平年比(%)								
	2012年7月			2011年7月			前年との差(%)		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
北海道地方	71	135	38	139	177	6	-68	-42	32
東北地方	125	110	30	58	46	120	67	64	-90
関東甲信地方	131	79	32	54	106	138	77	-27	-106
北陸地方	165	69	87	87	15	226	78	54	-139
東海地方	155	78	21	73	184	78	82	-106	-57
近畿地方	190	88	22	117	122	37	73	-34	-15
中国地方	172	75	10	153	17	44	19	58	-34
四国地方	114	109	22	112	291	49	2	-182	-27
九州北部	99	241	33	135	19	16	-36	222	17
九州南部・奄美地方	141	249	36	97	132	59	44	117	-23

平年比%

平年比50%以下

平年比51%~75%

平年比125%~149%

平年比150%以上

前年差%

-50%以下

-25%~-49%

+25%~+49%

+50%以上

気象庁ホームページより引用

平均値は過去30年(1981年~2010年)による

スーパーマーケット統計事務局作成

スーパーマーケット景気動向調査

8月調査結果(7月実績)

三協会会員企業の中核店舗を対象として経営動向や景気判断を調査し、月次でスーパーマーケット経営を取り巻く内外の環境変化を定量的に明らかにすることを目的としています。また、スーパーマーケット販売統計調査における売上変動の要因について補足する役割を果たすことも期待しています。

【経営動向調査】

■調査項目

「売上」、「収益」、「生鮮品仕入原価」、「食品仕入原価」、「販売価格」、「客単価」、「来客数」

※2012年5月より「仕入原価」→「生鮮品仕入原価」・「食品仕入原価」

■調査方法

前年同月との比較、及び前月との比較

「かなり増加」から「かなり減少」までの5段階

DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じてDIを算出

かなり改善+0.5・やや改善+0.25・変わらない±0・やや悪化-0.25・かなり悪化-0.5

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「0」

【景況感調査】

■調査項目

「景気状況」、「消費者購買意欲」、「周辺の競合状況」、「周辺地域の景気」

■調査方法

2~3カ月前と比較した現状、及び今後2~3カ月の見通し

「かなり改善」から「かなり悪化」までの5段階

DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じてDIを算出

かなり改善+1.0・やや改善+0.75・変わらない+0.5・やや悪化+0.25・かなり悪化+0.0

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「50」

2012年8月21日

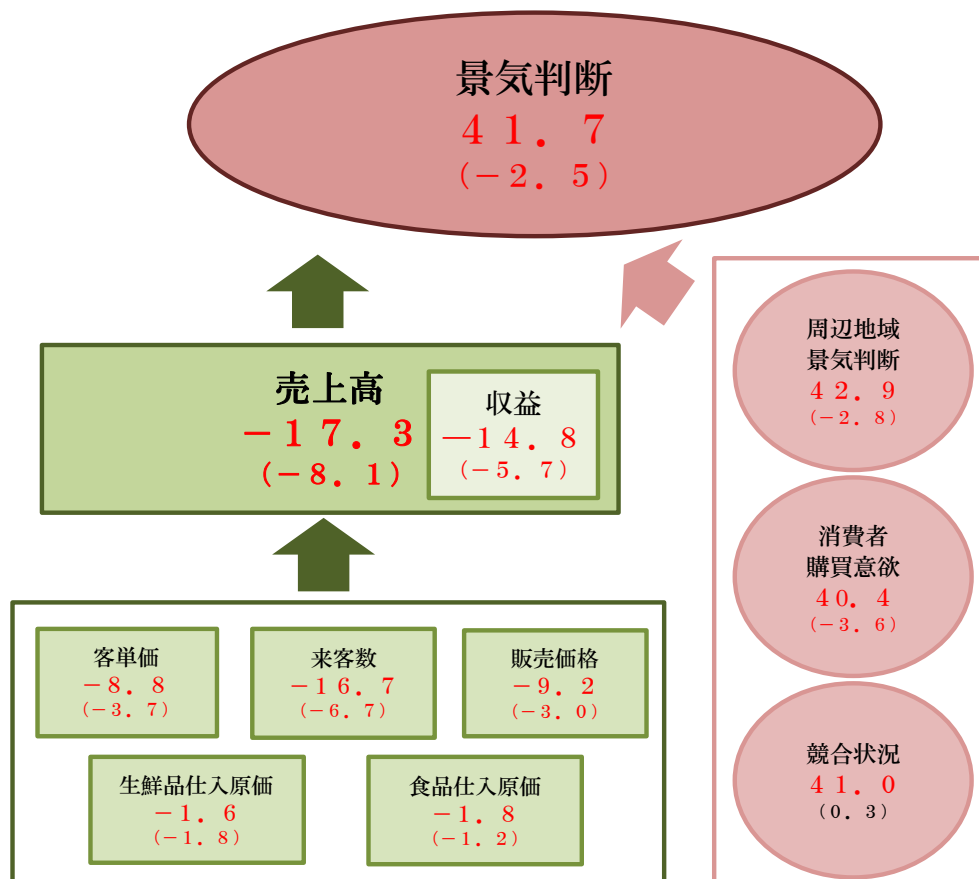
日本スーパーマーケット協会
オール日本スーパーマーケット協会
一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット景気動向調査に関するお問い合わせ：tokei@super.or.jp

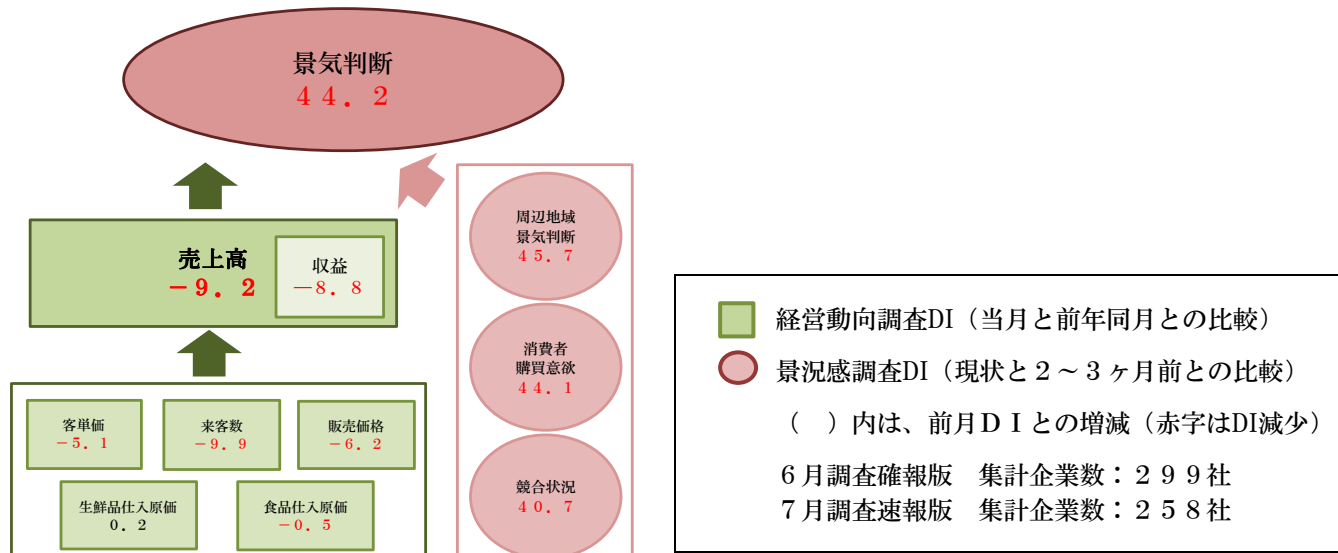
I. 調査結果概況

7月スーパーマーケット中核店舗における景気判断は41.7と前月より2.5のマイナスとなった。売上高DIが-17.3、収益DIが-14.8と調査開始以来の最低を更新した。来客数DI、客単価DIともに減少しているが、特に来客数DIの減少が大きい。販売価格DIの下落も進行しており厳しい経営環境となっている。仕入各DIは小幅に減少となった。景況感については景気判断、購買意欲共にやや慎重な判断が強まっており、現状に比べ先行きに対する判断はさらに厳しいものとなっている。これらの判断の一因には梅雨明けが早く、7月上旬から気温が急上昇した昨年からの反動も考えられる。天候要因が剥離する8月調査で改めて景気動向を確認する必要がある。

7月中核店舗における景気動向（速報版）



6月中核店舗における景気動向（確報版）

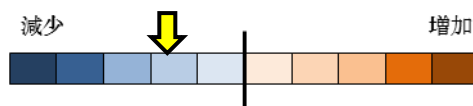


II. 調査結果詳細

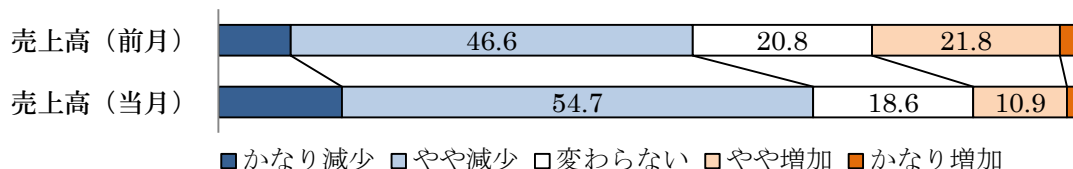
1. 経営動向調査（前年同月との比較）

①売上高 DI

(回答構成比の変化：↑ やや減少 / ↓ やや増加)

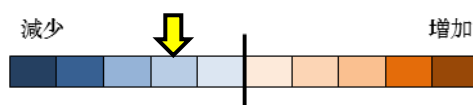


回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
売上高 (前月)	8.4	46.6	20.8	21.8	2.3	-9.2
売上高 (当月)	14.3	54.7	18.6	10.9	1.6	-17.3

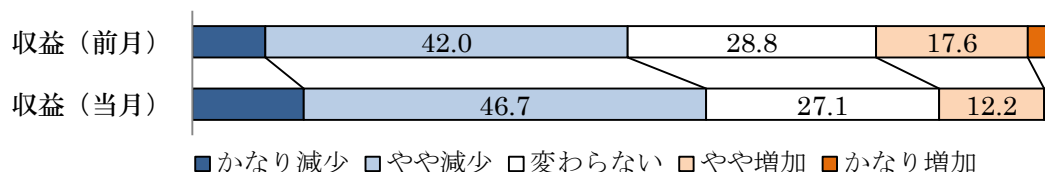


②収益 DI

(回答構成比の変化：↑ やや減少 / ↓ やや増加)

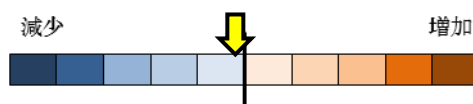


回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
収益 (前月)	8.5	42.0	28.8	17.6	3.1	-8.8
収益 (当月)	12.9	46.7	27.1	12.2	1.2	-14.5

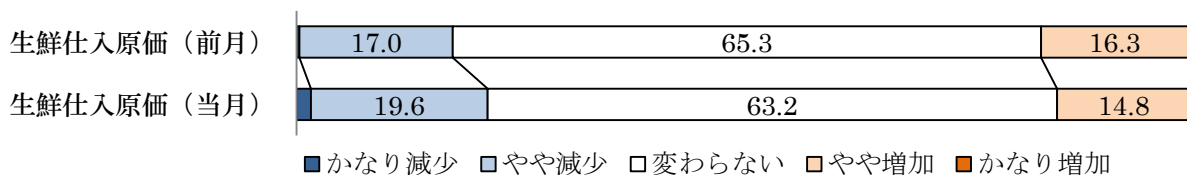


③生鮮仕入原価 DI

(回答構成比の変化：横ばい)

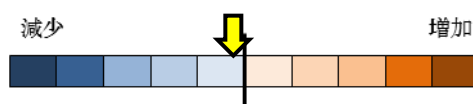


回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
生鮮仕入原価 (前月)	0.3	17.0	65.3	16.3	1.0	0.2
生鮮仕入原価 (当月)	1.6	19.6	63.2	14.8	0.8	-1.6

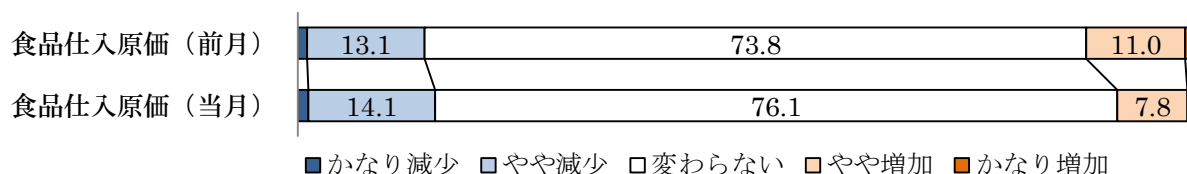


④食品仕入原価 DI

(回答構成比の変化：↑ やや増加 / ↓ 変わらない)

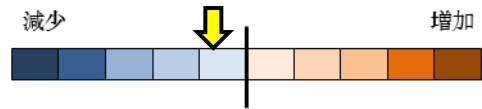


回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
食品仕入原価 (前月)	1.0	13.1	73.8	11.0	1.0	-0.5
食品仕入原価 (当月)	1.2	14.1	76.1	7.8	0.8	-1.8

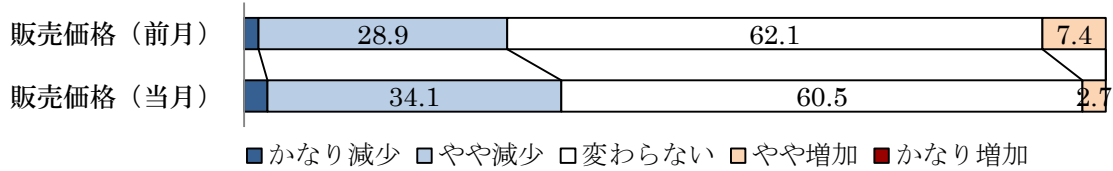


⑤販売価格 DI

(回答構成比の変化：↑ やや減少 / ↓ やや増加)

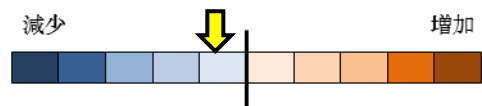


回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
販売価格 (前月)	1.7	28.9	62.1	7.4	0.0	-6.2
販売価格 (当月)	2.7	34.1	60.5	2.7	0.0	-9.2

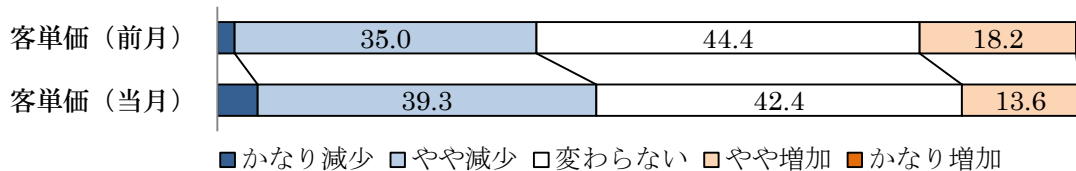


⑥客単価 DI

(回答構成比の変化：↑ やや減少 / ↓ やや増加)

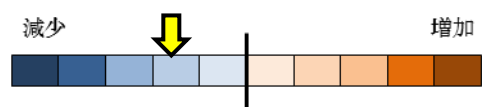


回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
客単価 (前月)	2.0	35.0	44.4	18.2	0.3	-5.1
客単価 (当月)	4.7	39.3	42.4	13.6	0.0	-8.8

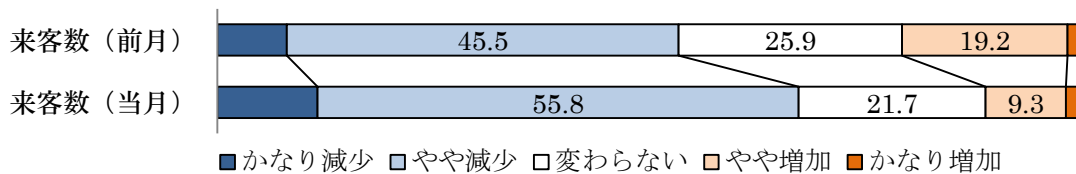


⑦来客数 DI

(回答構成比の変化：↑ やや減少 / ↓ やや増加)



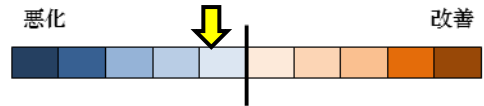
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
来客数 (前月)	8.1	45.5	25.9	19.2	1.3	-9.9
来客数 (当月)	11.6	55.8	21.7	9.3	1.6	-16.7



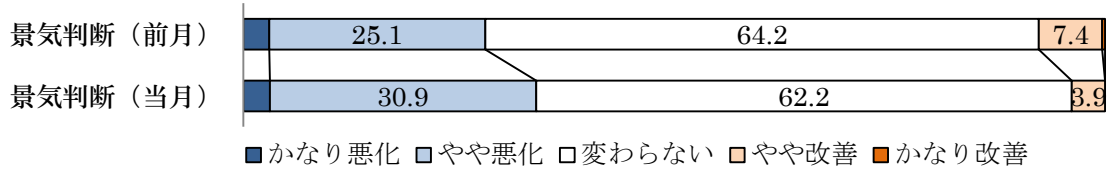
2. 景況感調査（現状判断：2～3カ月前と比べて）

①景気判断 DI

（回答構成比の変化：↑ やや悪化 / ↓ やや改善）

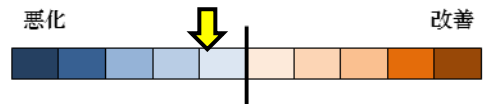


回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
景気判断 (前月)	3.0	25.1	64.2	7.4	0.3	44.2
景気判断 (当月)	3.1	30.9	62.2	3.9	0.0	41.7

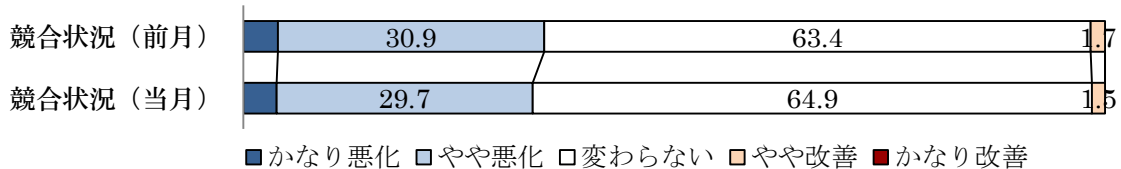


②周辺競合状況 DI

（回答構成比の変化：横ばい）

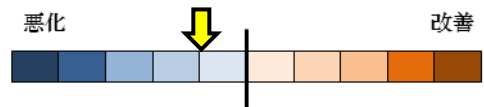


回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
競合状況 (前月)	4.0	30.9	63.4	1.7	0.0	40.7
競合状況 (当月)	3.9	29.7	64.9	1.5	0.0	41.0

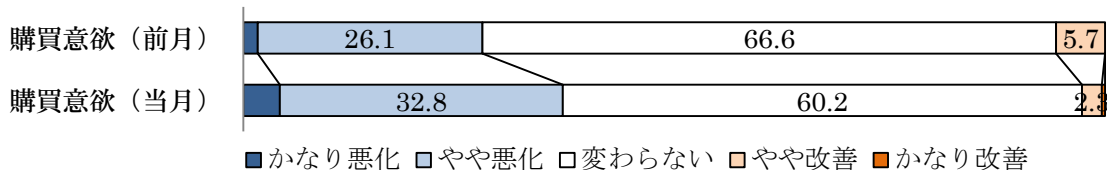


③消費者購買意欲 DI

（回答構成比の変化：↑ やや悪化 / ↓ 変わらない）

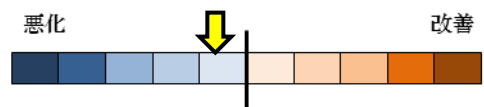


回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
購買意欲 (前月)	1.7	26.1	66.6	5.7	0.0	44.1
購買意欲 (当月)	4.2	32.8	60.2	2.3	0.4	40.4

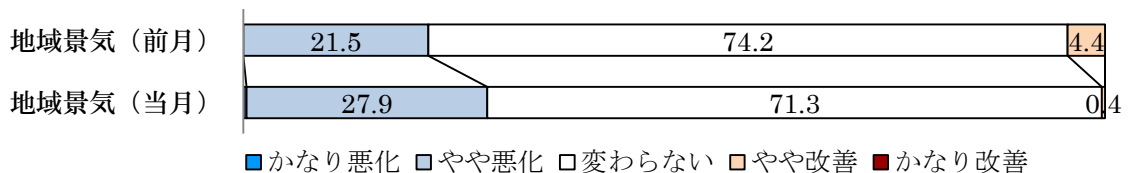


④周辺地域景気状況 DI

（回答構成比の変化：↑ やや悪化 / ↓ やや改善）



回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
地域景気 (前月)	0.0	21.5	74.2	4.4	0.0	45.7
地域景気 (当月)	0.4	27.9	71.3	0.4	0.0	42.9

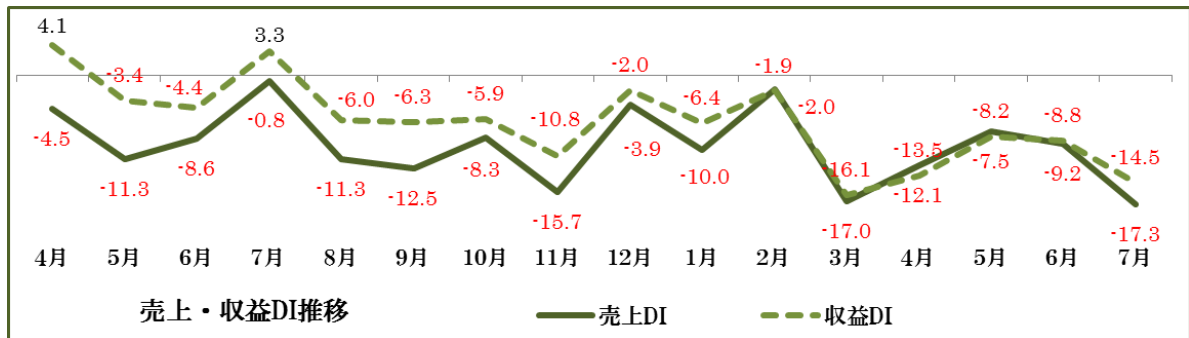


II. 調査結果推移 (2011年4月～)

1. スーパーマーケット経営動向調査

①売上高DI・収益DI

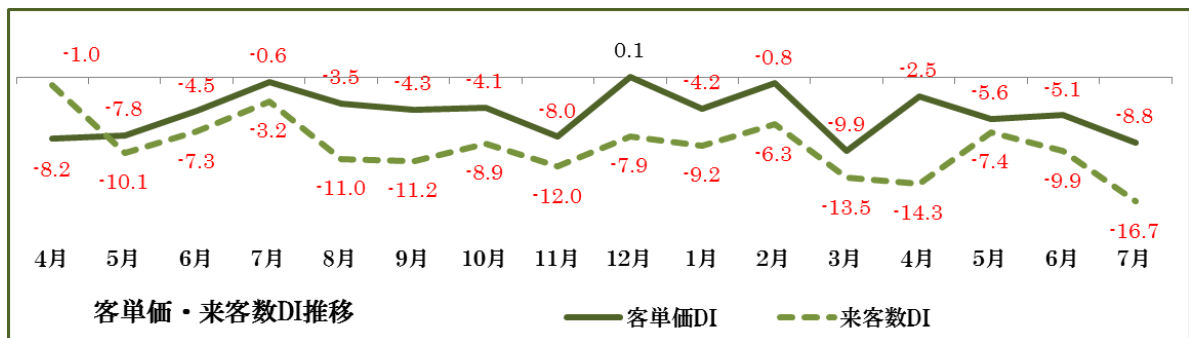
昨年同月(7月)の反動も加わり「売上高DI」「収益DI」共に過去最低を更新



②客単価DI・来客数DI

昨年同月(7月)の反動も加わり、「来客数DI」は過去最低を更新

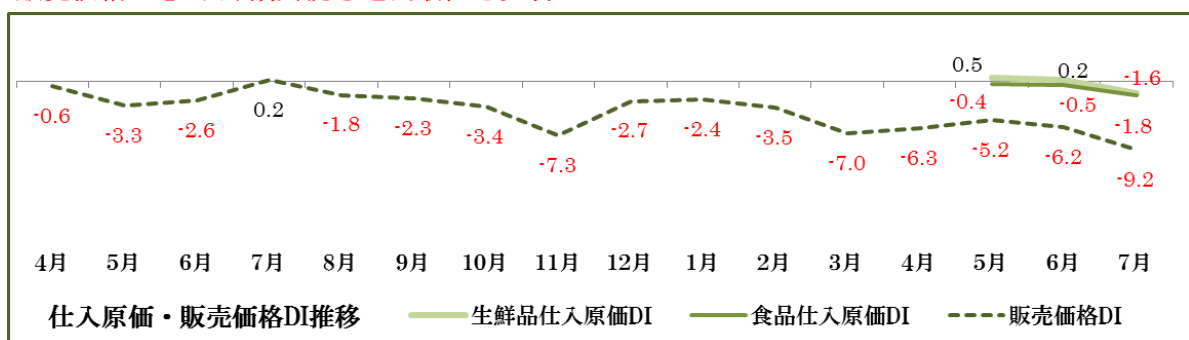
「客単価DI」も過去最低水準まで下降



③生鮮品仕入原価DI・食品仕入原価DI・販売価格DI

「生鮮品仕入原価DI」「食品仕入原価DI」共に小幅下降傾向(仕入価格の落ち着き)

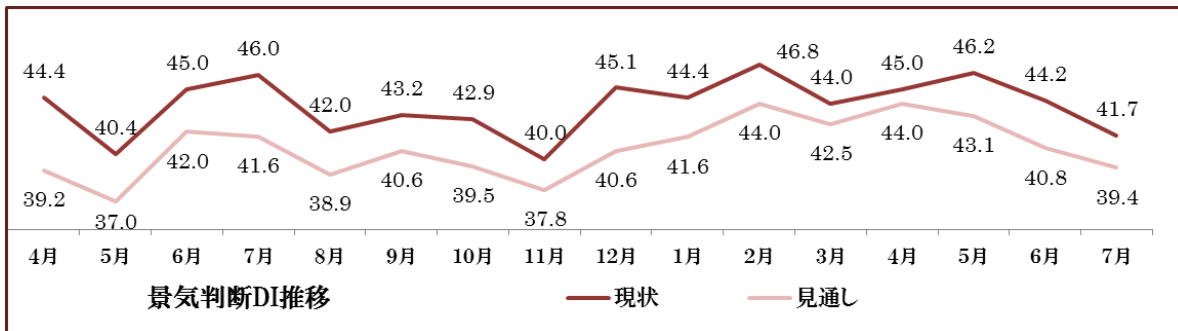
「販売価格DI」下降傾向続き過去最低を更新



2. スーパーマーケット景況感調査

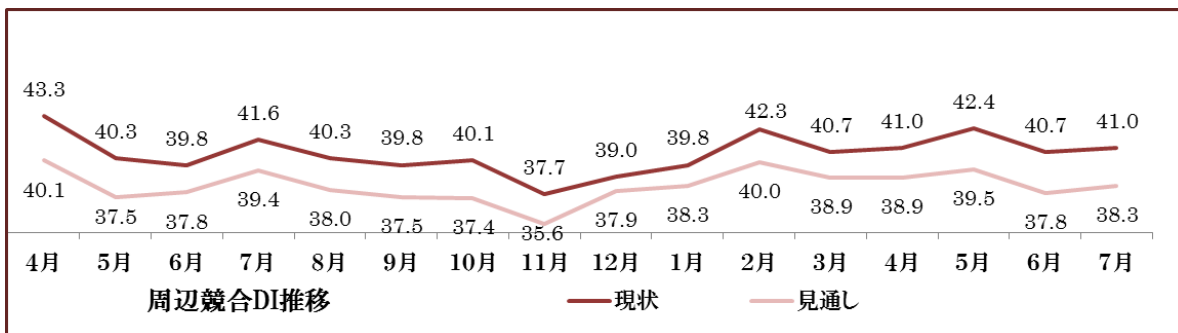
① 景気状況 DI (現状判断・見通し)

現状判断は3ヵ月連続で下降、見通しは4ヵ月連続で下降



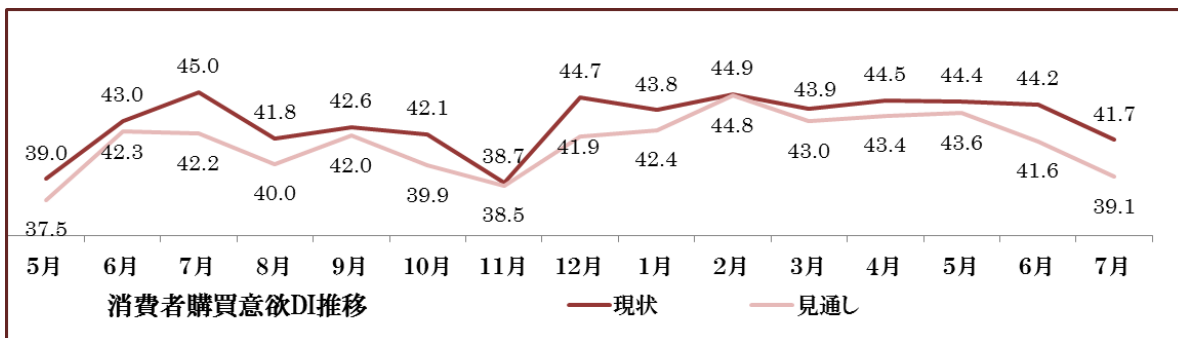
② 周辺競合状況 DI (現状判断・見通し)

現状判断、見通し判断はともにほぼ横ばいで推移している



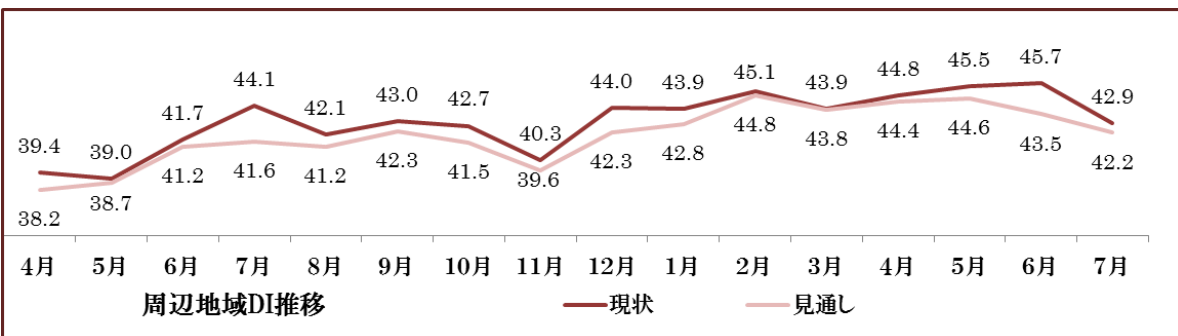
③ 消費者購買意欲 DI (現状判断・見通し)

現状判断が下落、先行きは3ヵ月連続の下降



④ 周辺地域 DI (現状判断・見通し)

現状判断が下落、先行きは3ヵ月連続の下降

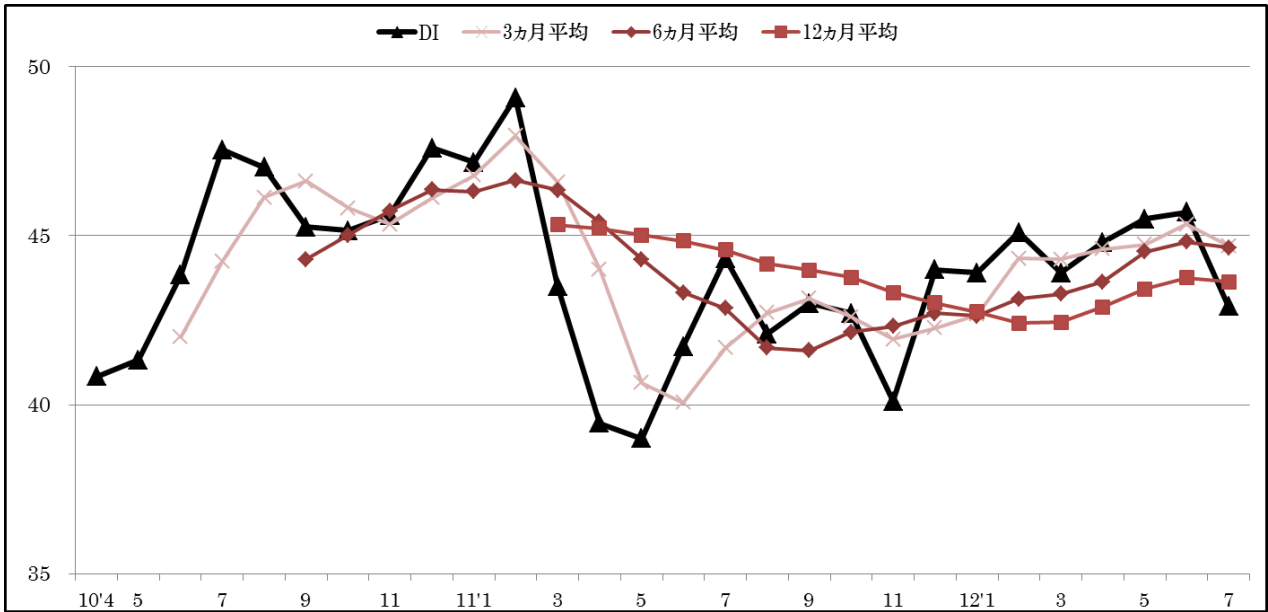


III. 調査関連資料

1. 移動平均（周辺地域景気 DI 現状判断・見通し）

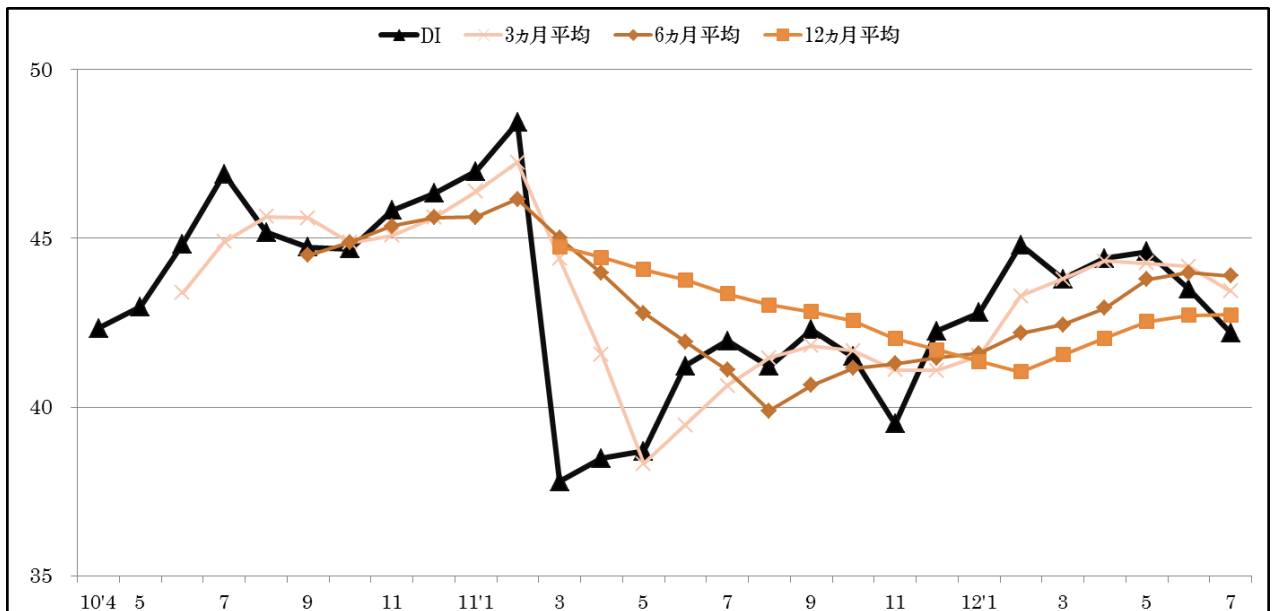
①現状判断

単月 DI は、年末から続いていた回復基調は陰りをみせ、各平均線を下回る結果となった
各平均線は下向き化した、3 ヶ月平均は 6・12 ヶ月線を依然上回る推移となっている



②見通し判断

単月 DI は年末から続いていた回復基調は陰りをみせ、各平均線を下回る結果となった
各平均線とも下向き化し、3 ヶ月線が 6 ヶ月線と 12 ヶ月線の間に位置している



2. 調査に寄せられたコメント

7月景況感コメントキーワード TOP3

- ①天候要因(中旬まで冷夏、下旬から猛暑、豪雨(九州))
- ②うなぎ相場の高騰と不振
- ③来客数の減少